2012 年 10 月 1 日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

研究開発体制強化～材料開発センター新設～について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長家守伸正）は、資源、製錬と並びコア事業として位置付ける材料事業分野の研究開発体制強化を図るため、10月1日付けで「材料開発センター」を新設いたします。

従来、材料事業本部では事業本部内に開発部門を有していましたが、このたび研究開発部門（技術本部）のもとに新たに材料開発センターを設け、材料系の開発技術者を集結させて材料事業に関する研究開発体制を強化することといたしました。なお、同センターでは、主としてペースト材料、ターゲット材料、結晶材料等の研究開発を行います。

材料開発センターでは、開発業務に携わる材料系技術者を集結することで製造部門の操業技術者との役割分担を明確化することに加え、全社的観点での保有技術や研究開発マネジメントノウハウの活用などにより、材料事業の新商品開発スピードアップをめざします。

材料事業部門は、先に組織統合を実施して「材料事業本部」を新設しましたが、今回の材料開発センター設置でその成長戦略をさらに推進してまいります。

なお、今回の新組織発足および今後の研究開発部門強化により当社の年間研究開発費は、約 150 億円（探鉱費約 70 億円を含む）となります。当社は今後とも研究開発体制の強化に注力してまいります。

【新組織】

技術本部
- 市川研究所
- 新居浜研究所
- 電池研究所
- 材料開発センター

【材料開発センターの概要】

所在地：東京都青梅市末広町１－６－１（材料事業本部材料第一事業部青梅事業所内））

所　長：高田　功

人　員：約 30 名(2012 年 10 月 1 日現在)。今後増員を図る予定。

（本件に関するお問い合わせ先）

広報 IR 部 高橋　雅史

TEL : 03-3436-7705